小6、中1、中2の学習

学習習慣を身につけ、計画的・継続的に学習しよう！

家庭学習時間の目安

小6	60分以上
中1	80分以上
中2	100分以上

家庭学習の進め方

- 1 その日の課題は、必ずする。**
 - 課題は、学習した内容を定着したり、次の授業の準備をしたりするものです。例外なく必ずやろう。
- 2 その日の復習をする。**
 - まずノートを見て、その日の授業を振り返ろう。
 - 英単語や文型、漢字など暗記することは繰り返し書いて覚えよう。
 - 授業で解いた問題やそれに似た問題を繰り返し解こう。
 - 授業の大切なところをまとめておこう。
- 3 次の日の予習をする。**
 - あらかじめ自分で調べたり、考えたりして授業に臨めば、課題がはっきりし、授業に集中でき、学習効果が上がります。

家庭学習のコツ

- 1 スタートダッシュで波に乗ろう！**

まずは得意な教科や易しい問題から始めよう。
- 2 問題集は繰り返し、分かるまでしよう！**

分からないときは答えだけでなく解説をよく読もう。
それでも分からないときは、先生に聞こう。
- 3 学校(先生)のプリントを有効に活用しよう！**
- 4 課題テストや定期テストを活用し、計画的に学習しよう。**
- 5 自学ノートを毎日確実にしよう。**

学びの鉄人になろう!!

★ **テレビを消して**
★ **つくえの上をかたづけ**
★ **じかんをきめて**

各教科の家庭学習のポイント

国語

- 教科書を繰り返し読もう。(黙読、音読)
- 新出漢字や読めない漢字、意味の分からない語句は辞書を使って調べよう。
- 授業で使ったプリントやワークを整理し、授業を振り返ろう。

社会

- 教科書をよく読み、疑問点や分からない語句を確認しよう。
- 授業で使ったプリントやワークを整理し、授業を振り返ろう。
- まず1日15分新聞やニュースを見る習慣をつけよう。

数学

- 教科書の例題や練習問題などを自分でやってみて、できないところや分からないところを確認しよう。
- 授業で使ったプリントやワークを整理し、授業を振り返ろう。
- 授業で学習した問題をもう一度解いてみよう。
- 間違えた問題を繰り返しできるまで練習しよう。

理科

- ノートや教科書を見直し、用語や実験結果をまとめよう。
- ワークの問題を解こう。
- 日常生活の現象を、学習と結びつけ考えてみよう。

英語

- 教科書をすらすらよめるように音読しよう。
- 単語と基本文を書いて覚えよう。
- ワークの問題を解こう。

※技術家庭科・保健体育・音楽・美術も考査前は確実にしよう!!

「継続」は、「習慣」となり、いずれ「性格」にも影響する。

- 学習も習慣として定着すると、楽しく行うことができます。

小竹町立小竹中学校

「鍛えよう!ほめよう!」プロジェクト